

ハナガサノキ

か めい
科名 アカネ

べつ めい
別名

がくめい
学名 Morinda umbellata



く ぶん
区 分 もくほんるい
木本類

ぶん ぶ
分 布 かごしま (たねがしま やくしまいなん) おきなわ
鹿児島 (種子島・屋久島以南)、沖縄、
たいわんとう
台湾等

は かたち
葉 の 形 だえんけい
楕円形

は ぶち
葉 の 縁 ぜんえん
全縁

は さき
葉 の 先 えいせんけい
鋭尖形

は しゆるい たんよう
葉 の 種類 単葉

は つきかた たいせい
葉 の 付方 対生

は き ぶ ぜんせんけい
葉 の 基部 漸尖形

み しゆるい えきか
実 の 種類 液果

はな がくいろ しろいろ
花 ・ 萼 色 白色

せい
めい
明

ていち さんち りんない せいいく なが じょうりよく せい き は かくしつ なが
低地から山地の林内に生育し、長さ3-6mになる常緑のツル性の木です。葉は革質、長
さ5-12cm、幅2.5-5.5cm、楕円形で葉先は鋭尖形です。葉の表面は無毛、裏面は短毛があ
ります。枝先に白い花が咲きます。実は不規則な球形で橙黄色に熟します。